

平成 25 年度事業報告書 (概要) 1 / 3P

	事業名	時期	概要
1	理美容品等の市場調査 (調査委員会)	平成25年4月～平成26年3月	NBBA会員会社のカテゴリー別商品出荷ベースによるマーケットシェアの分析を実施。
2	理美容/美容室男性ユーザー 利用意識NET調査 (春季調査) (調査委員会)	平成25年5月9日～5月15日 実施	男性ユーザーの理容室/美容室の現利用店舗評価、店舗選択行動、ヘアスタイル意識の調査 実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・調査方法：インターネット調査 ・調査エリア：全国 ・対象者：15歳～69歳までの男性 ・集計サンプル数 6,000 ※60代は参考データとし、報告書内では合計には加えない ・ライフメディア (旧iMiネット) アンケートモニター会員 ※10代については、クロスマーケティングからも取得した ・調査期間：2013年5月9日 (木) ～5月15日 (水) ・調査実施機関：(株)東京サーベイ・リサーチ
3	サロン女性ユーザー 利用意識NET調査 (秋季調査) (調査委員会)	平成25年10月4日～10月10日 実施	サロンユーザー(女性)の現利用のサロン評価、サロン選択行動、ヘアスタイル意識の調査 実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・調査方法：インターネット調査 ・調査エリア：全国 ・対象者：15歳～69歳までの女性 ・集計サンプル数 5,000 ※60代は参考データとし、報告書内では合計には加えない ・ライフメディア アンケートモニター会員 ※10代については、クロスマーケティングからも取得した ・調査期間：2013年10月4日 (金) ～10月10日 (木) ・調査実施機関：(株)東京サーベイ・リサーチ
4	第12回 NBBAカレッジ(継続事業) (アカデミー委員会)	平成25年11月14日 東京 平成25年11月15日 大阪	目 的：会員会社の社員に対して、理美容業界の活性化及び社員の資質の向上を図るため、レベルの高い研修を開催。 テ ー マ：「見た目のアンチエイジング」～美容の将来展望～ 会 場：東京 / 代々木椅子会館TBホール 大阪 / ミルボン大阪オフィスMPホール 講 師：東京/大阪 塩谷信幸氏 北里大学名誉教授
5	臨時セミナー開催 (アカデミー委員会)	平成25年 10月8日	臨時に発生する、美容環境や労働環境の課題に関するセミナーを開催 総務人事担当者交流会開催 オブザーバー 湯澤社会保険労務士事務所 湯澤先生
6	第12回 海外視察ツアー (アカデミー委員会)	平成25年10月9日～ 平成25年10月13日	目 的：美容環境における課題や解決のヒントを海外に学び、社員の資質の向上を図る。 趣 旨：発展著しいアジアの理美容事情の視察(教育制度、資格制度、流通の仕組み、消費動向など)レポート。 視察先：ミャンマー(ヤンゴン) ジェトロ山口氏による市場経済のレクチャー。 フジコサロン&アカデミー視察、日系サロン視察、ミャンマーチャンパー工場視察、代理店視察。 参加者：10名

平成 25 年度事業報告書 (概要) 2 / 3P

	事業名	時期	概要
7	アルミチューブ回収のフォロー (環境委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	平成24年度に実施した秋田県でのアルミチューブ回収パイロット事業活動を踏まえ、発生した問題点や課題を解決する。 ・回収方法の検討 ・秋田県理美容生活衛生共同組合の環境委員会としては引き続き取り組みたいとの意向であったが、山本理事長の「昨年度のパイロット事業で、現状の把握はできたのだからそれで十分では」との考えでとりあえず継続しないこととなった。 ・今回の活動を広く知ってもらうため、アンケート結果をNBBAホームページと「ZENBI」に掲載した。 ・10月17日 大型サロン様よりアルミチューブ回収についての問い合わせがあり、訪問した。 ・1月 使用済みアルミチューブをリサイクル業者に送り、受け入れ可能な回答を得た。 ・3月 17日 大型サロン様を訪問し、今後の進め方について打ち合わせを行った。 ・3月 18日 総合リサイクル企業中田屋様を訪問した。
8	将来を見据えた環境対策の研究 (環境委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	過去を振り返り、現状を整理し、将来の環境対策のあるべき姿を研究した。 ・美容業界にとって「価値のある環境対策とは何なのか」他の委員会と連携し、模索を行った。 ・環境対策にインセンティブはなく、リスク管理であるため、将来のリスクを検討した。 ・4月 18日 環境汚染起因の経営リスクについて、ソニーショック、キットカット不買運動、JFEの排水データ改ざんと水質汚濁違反の事例の勉強会をした。 ・6月 5日 「環境情報開示要求に賢く取り組むために」勉強会を実施した。 ・9月 19日 「企業における環境リスク～環境違反・事故についての勉強会を実施した。 ・11月11日 「環境経営全般～CSR・環境コミュニケーション・各社の取り組みの動向」について勉強会を実施した。
9	震災支援活動 (環境委員会)	平成25年7月16日～17日	気仙沼周辺の震災復興状況視察 柳様、元気仙沼市役所職員山内様より気仙沼周辺を案内していただき、震災からこれまでの復興状況の状況説明をしていただいた。 Hair Salon no zero様訪問
10	NBBA活動の認知向上 (広報委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	サロン市場への貢献に繋がるよう、広報と各委員会の連携の体制強化と、メディアや団体とのパートナーシップ強化、WEBコンテンツの充実。 14年のアジアビューティーエキスポに向け、より身近なNBBA活動の認知向上を目指す。 ①広報と各委員会の連携の強化 ・各委員会に広報担当委員制の実施 ②HPの内容充実とメンテナンス強化（更新継続活動） ・「サロンユーザー調査」全ページの更新。 ・「平成25年度事業計画・平成24年度事業報告」の更新。 ・「サロンユーザー調査」のハイライト版の更新。 ③サロンユーザー調査のシステム強化 ・WEBページの機能性とスクロール、ダウンロード機能を強化。 ④メディア、業界団体との良好な関係作りと積極的なコミュニケーション ・「業界内外メディア41社」に加え、「業界35団体」に「サロンユーザー調査」を挨拶状と共に送付。 ・「JHCA」のセミナーで活用他、「美容の新しい価値」シンポジウムで「サロンユーザー調査」ハイライト版”をCDで美容師を中心に350名の参加者に配布。 ・HPアクセスは2013年3月に過去最多記録を更新、約4,500ユニークで通常の約5倍の訪問を記録。訪問数のうち55%はユーザー調査に訪れ、特に昨夏以降「新規」の割合が如実に増えて来た。
11	NBBAの新しい活動の創造 (広報委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	理美容業界の将来を見据え”課題や貢献事案”に関する活動を各委員会と連動で企画、新しい市場の創造を目指す。 ①他委員会との連動強化 ・「サロンユーザー調査データ」コンテンツの強化。 60代世代シニア市場を初公開、MENS市場のデータの読み方と合せたトピックスを広報、調査合同でWEB限定で25コンテンツ公開した。 ・アカデミー委員会のミャンマーツアーに広報委員を取材同行させ、レポートとして公開。 ・流通委員会の「楽注バージョンIIオープンセミナー」を取材依頼し、WEBで公開。 ・環境委員会の「アルミチューブ回収事業」を取材依頼し、WEBで公開。 ・14年のアジアビューティーエキスポに向けて広報、アカデミーでプロジェクト化、初のNBBA一体展示を、運営会社8社にプリーフィング、コンペを経て昭栄美術を選定し5月の開催に向けて推進。

平成 25 年度事業報告書 (概要) 3 / 3P

	事業名	時期	概要
12	ホスティング (広報委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	◆目的 「サーバーの安定運用」 ①ホスティング (通年) ・問題なく運用した。
13	業界流通システムの 標準化推進活動 (流通委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	業界に対する最新の流通システム情報の提供を行い、EDIの推進をはかり業界全体の効率化を目指す。 ①流通オープンセミナー 11/13開催 代々木美容会館 9F TBホール 代理店 18社 30名 他メーカー、ジャーナル 18社 32名 その他 28名 合計90名 ②「NBBA楽々注文ねっと」 「NBBAサロン楽々注文ねっと」 「理美容業界VAN」 推進業務 EDI接続状況は、理美容業界VAN：21社 NBBA「楽々注文ねっと」：登録 536社 接続 430社 NBBA「サロン楽々注文ねっと」：4社となっております。 ③大阪地区「NBBAサロン楽々注文ねっと バージョンII」説明会開催 代理店参加者 11社 13名 ④NBBA「楽々注文ねっと」 ホームページ使用開始
14	業界標準流通システム構築事業 (流通委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	業界内の標準化をはかり、業界内外の情報システム化とコストダウンの推進し、業界全体の効率UPを図る。 ①「NBBA楽々注文ねっと」 「NBBAサロン楽々注文ねっと」 サービス内容拡充 NBBA楽々注文ねっと」のサービス内容拡充 セールアウト標準化については、標準フォーマットを業界ソフトウェアメーカーへ説明実施。 アスコット社、TBCスカット社、らしさ.COM 打合せ実施。 「NBBA楽々注文ねっと」改良に向け、ユーザーアンケート実施検討。 ②TBCスカット社に対して、標準フォーマット出力プログラム作成依頼。
15	流通システム研究 (流通委員会)	平成25年4月～ 平成26年3月	理美容業界内の物流システム全般を考察し、業界全体の効率化に寄与する仕組みの研究を行い業界の方向性に何らかの判断情報を提供できるようにする。 ①物流システム研究 (株)ユニー 物流倉庫見学実施 ②共同配送研究 サカタウエアハウス 田中社長、吉井氏招き勉強会実施 共同研究実施 (月2回を目処に打ち合わせ実施予定) 物流研究の為、各社の物流概要調査実施
16	復興支援 気仙沼訪問視察 (環境委員会)	平成25年7月16日～17日	食糧支援で繋がりのできた、気仙沼への現地視察を実行。 (環境委員会活動報告のとおり)
17	復興支援 書籍の再度20冊購入と 自発的に食糧を送られた方の 送料に関して実費補助を執行 (事務局)	平成25年11月～ 平成26年2月	書籍20冊購入し、NBBA事務局に訪問される方に配付を行っている。 柳 希嘉子さん (学舎 英和 代表) は気仙沼市の「つなぎの会」や 仙台市の「宮城県復興支援センター」と情報交換しながら、被災者の支援活動をされており、 その食糧支援の紹介も兼ねて出版されている本を購入し希望者に配布。 本のタイトル 「3・11 その時、それからわたしたちが伝えたかったこと-31人の声」 企画 学舎 英和 自発的に食糧を送られた方の送料に関して実費補助を行った。